



神奈川の風



平成27年8月31日号

校長 吉江 明洋

< さあ二学期 充実の秋に向けて >

長い夏休みも終わってみればアツという間のような気がしつつ、先週の8月27日(木)から二学期がスタートしました。

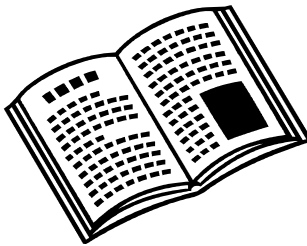
夏休み中は、豪雨による甚大な被害や海の事故、そして、大阪の中学1年生二人が殺害された事件など、痛ましい報道が続き心配されましたが、幸いにも本校の生徒は重篤な事故やケガ、病気の報告もなく全員が無事に顔を合わせることができました。これは、先生方にとっても何より代え難い大きな喜びです。



心配された台風15号も進路がそれて、気がつけば痛いほど強かった日差しが爽やかな風と共に秋の気配が感じられるようになり、朝夕しのぎやすくなりました。

さて、「勉強の秋」「スポーツの秋」「芸術の秋」と言われるように9月からは、日々の学習を充実させると共に、9月26日(土)体育祭・10月28日(水)紺碧祭と、全校の力を結集して取り組まなければならない大きな行事が計画されており、特に3年生は行事のリーダーとして学校全体を盛り上げてほしいと願っています。

また、10月6日(火)7日(水)には中間テスト。3年生は11月5日(木)6日(金)に市学習状況調査(1・2年生は2月末)。11月半ばからは期末テストがあり、行事と並行して学習にも集中しなければなりませんし、12月には人生の節目ともいえる義務教育終了後の進路選択の時期となります。



二学期も一日一日を大切に過ごし、学習と行事に思い切り取り組み、充実の秋にすると共に、1・2年生に、「神奈川中学校の3年生はこうあるべき」との、上級生のすばらしい姿を見せて、下級生が引き継げる正しい伝統を残して欲しいと願っています。

また、3年生だけでなく、全員でもう一度確認し、意識することは、「全員を仲間と認める」「仲間と協力する」「仲間を大切にする」ことです。常に私が言い続けていることですが、特にこれからは、部活動でも2年生が活動の中心となり運営しなければなりませんし、1年生も全員が心一つにして取り組まなければ成功しない中学校での大きな行事を初めて体験します。

日々の授業を大切にするとともに、学級活動でも、行事でも、部活動でも、生徒全員がこの3つの精神を心の底に意識して取り組めば、すばらしい自分と学校が創りあげられると思います。良き神奈川中学校となるよう二学期も全員で集中の秋です！！